

資料A



このワークシートは、『タペストリー 十七訂版』p.VII～VIII『特集 絵画から読み解く世界史 イギリスにおける紅茶の普及』に対応しています。同ページを参照しながら、以下の問いかけに答えてみましょう。

Q1 資料A (左図)のなかから銀色のポットを探しだし、おもなものに○を付けよう。

Q2 資料A のあの女性と 資料B のいの女性の服装を比較し、以下の文章に入る適切な選択肢を○で囲もう。

- ・あの女性は、かかとの(高い・**低い**)靴にくるぶしよりも(長い・**短い**)スカートを履き、半袖の長い(**前掛け**・ドレス)を着て腰ひもで固定している。髪は後ろで(豪華に・**簡単に**)まとめている。
- ・いの女性は、大きく胸元が開いた(**華やかな**・地味な)絹のドレスを着ている。ウエストはコルセットで(**細く固定**・ゆったりと解放)し、袖口は布をたっぷり使い(**装飾的**・シンプル)である。
- ・以上より、(**あ**・い)の女性の方が動きやすい服装をしている。

Q3 資料A・B の舞台には何が描かれているか、下の表の適切な選択肢を○で囲み、描かれた要素を書き出してみよう。また、それぞれの舞台で紅茶はどのように飲まれているだろうか。

資料A	は(室内・ 屋外)を描いている。
A	背景に描かれた建物： 煙が出ている煙突付きの工場、女性たちの職場と想像される紅茶の飲み方：軽く座ってあわただしくにぎやかに飲んでいる
資料B	は(室内 ・屋外)を描いている。
B	テーブルの上に描かれた道具： 紅茶を入れるための銀製の高級な道具一式 紅茶の飲み方： 落ち着いて座ってゆったりと静かに飲んでいる

あなたは 資料A の雰囲気をごどのように感じるだろうか。あなたの意見の根拠となる要素を 資料A (左上図)に→で印を付け、説明してみよう。

資料A の雰囲気は、(例) **楽しそうに装われている偽りの姿である** と感じる。

根拠：**(例)この女性だけが鑑賞者である私たちに視線を向けているが、その表情や裸足で斜めに立つ姿から、私たちに真実を見るよう迫っていると感じたから。**

<解説・指導> まず、生徒各人に読み取ったことを自らの言葉で表現させたい。次にその根拠を説明させ、可能ならば皆で議論させたい。その場合、生徒各人の異なる見解を、複数の視点の例として積極的に扱うことができる。さらに、絵の中央部で、通りに立つ黒い人影が警官であることを生徒に提示して議論を深めることも一つの方法である。

Q4 資料C のかはどこをこの地域を表しているだろうか。そこに描かれた産物及び人物を読み解き、下の表に記入しよう。

地域	インド
産物	トラ・ゾウ・クジャク・茶・さとうきび
人物	現地住民・武装した西洋人

あなたは 資料C からどのようなメッセージを感じるだろうか。グループで話し合い、まとめてみよう。

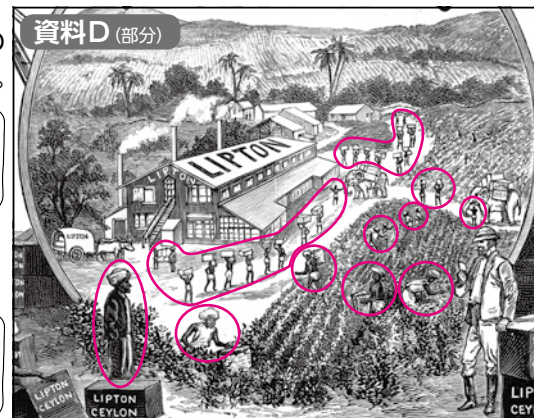
<解説・指導> 資料C は、イギリスが世界に進出し、影響力が強まったことを示している。そのことを、「ブリタニア」が地球儀の上に腰かける姿で示し、そこが世界の産物入手できる楽園のごとく描いている。当然、ここに描かれていない逆の立場、つまり、イギリスに支配された側はどうだったのかを考える必要がある。

Q5 資料D (右図)中から、資料C のかの地域出身の人々に○を付け、彼らが何をしているのか書き出してみよう。

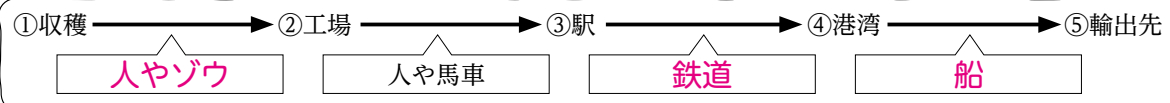
茶畑で茶を収穫している、茶の収穫を監督している、収穫した茶を工場まで運搬している

Q6 資料D の広告を出したリプトン社について調べ、まとめてみよう。

(例) **19世紀にセイロン島の紅茶をイギリスに輸入した会社**



Q7 資料D で栽培された茶はどのようにして運ばれたのだろうか。下の流れ図の空欄を埋めてみよう。



Q8 資料E・F から判断して、下の左右の項目を線で結んでみよう。

- 産業資本家
- 工場労働者
- 地主
- 農業経営者
- 東インド会社

保護貿易

自由貿易

	長所	短所
保護貿易	安価な輸入品に高関税をかけた自国産業を保護	輸入品購買者やそれを原料とする生産者に不利益
自由貿易	輸入品購買者やそれを原料とする生産者に利益	安価な輸入品の流入で自国産業の保護に悪影響

Q10 資料G・H の関係から、以下の文章に入る適切な選択肢を○で囲もう。

貿易の自由化が進むと、(高い・**安い**)品物が(**大量に**・少量だけ)もたらされるようになり、国内の品物の普及(消費)量は(**増加**・減少)する。資料G の★にかけての時期は、貿易の規制緩和が進み、(保護・**自由**)貿易政策に転換する時期にあっており、この直後に 資料H の普及量に変化する関係にある。

Q11 イギリスの紅茶をめぐる歴史的な事象について、植民地・東インド会社・産業資本家・自由貿易の用語を用いて120字以内で説明しよう。

中国の紅茶は高価で上流階級の嗜好品であった。のちに植民地となるインドで紅茶栽培に成功したこと、産業革命の進展により台頭した産業資本家や労働者が東インド会社の独占に反対して自由貿易を求めたことにより、紅茶が安価になり労働者階級にも普及した。